

アップデート手順概要

2017年1月
富士通株式会社

■ 本資料の概要

本資料では、各アップデート方式において、アップデート手順の一例をご紹介しております。

■ 本資料を活用するにあたっての留意事項

- ・本資料の記述は、アップデート方式の一部手順を説明したものです。
- ・事前準備を含めた全手順については、各種マニュアル・手順書をご参照ください。
- ・本資料は、2016年9月時点の情報を元に作成しています。
- ・お客様の環境によっては、ご使用いただけないアップデート方式もございます。
- ・各種留意事項・制限事項をご確認の上、ご使用ください。
- ・アップデートを行う場合は、最新のモジュールおよびソフトウェアをご使用ください。

アップデート方式一覧

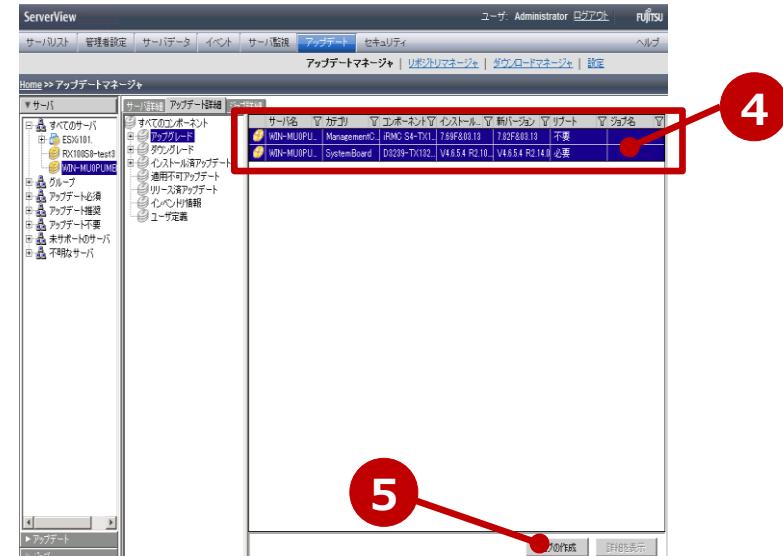
項	アップデート方式	特長
1	ServerView Update Manager	ServerView Operation Managerを使用したアップデート方法です。 複数サーバを一括で管理し、自動的に最新の状態を維持したい場合にお勧めです。
2	embedded Lifecycle Management(eLCM)	ライフサイクルマネジメントライセンス & モジュールオプションを使用したアップデート方法です。 自動的に最新のアップデートモジュールを適用することができます。 業務に影響を与えることなく、またOSに依存なくご使用いただけます。
3	iRMC Webインターフェース	PRIMERGY標準搭載のリモートマネジメントコントローラ (iRMC) のWebインターフェースを使用したアップデート方法です。業務に影響を与えることなく、サーバ本体のBIOS / iRMCファームウェアのアップデートを適用することができます。
4	オフラインアップデートモジュール	USBメモリやCDから起動して、アップデートを適用します。 追加オプションやソフトウェアのインストールは必要ありません。 個別にアップデートモジュールをダウンロードし、適用することができます。
5	オンラインアップデートモジュール	個別にアップデートモジュールをダウンロードし、アップデートを適用します。 ご使用中のOS上でアップデートツールを実行します。 追加オプションやソフトウェアのインストールは必要ありません。
6	ServerView Update DVD	Update DVDを使用したアップデート方法です。 Update DVDには販売中のPRIMERGY製品すべてのアップデートモジュールが格納されています。 必要なアップデートを一括で適用いただくことが可能です。
7	ServerView Update DVD Base (Content Collector使用)	Content Collectorを使用し、適用可能なアップデートモジュールを一括してダウンロードします。 Update DVD Baseを使用して ダウンロードしたアップデートモジュールを格納したUSBメモリ/DVDを作成し、一括で適用いただけます。 不要な装置、デバイスのアップデートモジュールをダウンロードしないため、UpdateDVDに比べてダウンロード量が少くなります。
8	ServerView System Monitor (Ver6.30以降)	ServerView Agentsを使用したアップデート方法です。 最新のアップデートモジュールを一括してダウンロードすることが可能で、それぞれのアップデートモジュールを指定して、アップデートすることができます。
9	保守サービスプラス予防保守 (BIOS/ファームウェアアップデート)	PRIMERGYのBIOSやファームウェアのアップデート作業を、サービスエンジニアがお客様に代わり定期的に実施するサービスです。 (2010年1月以降に出荷されたPRIMERGY全機種)

1 .ServerView Update Manager (1 / 3) FUJITSU

- 1 : 管理対象サーバにServerView Agents, Server View Update Agent等をインストールし、環境設定を行う
- 2 : 中央管理用サーバにSVOMをインストールし、管理対象サーバの登録及び環境設定を行う
- 3 : アップデートマネージャを開き、対象となるサーバを選択



- 4 : [アップデート詳細]に表示されるアップデート可能なコンポーネント一覧からアップデートしたいコンポーネントを選択する
- 5 : [ジョブの作成]を押下する



1 .ServerView Update Manager (2 / 3) FUJITSU

6 : 「転送開始時刻」、「アップデート開始時刻」、「リブート開始時刻」を入力し、「完了」を押下。
ジョブが作成され、指定した時間にアップデートが開始される

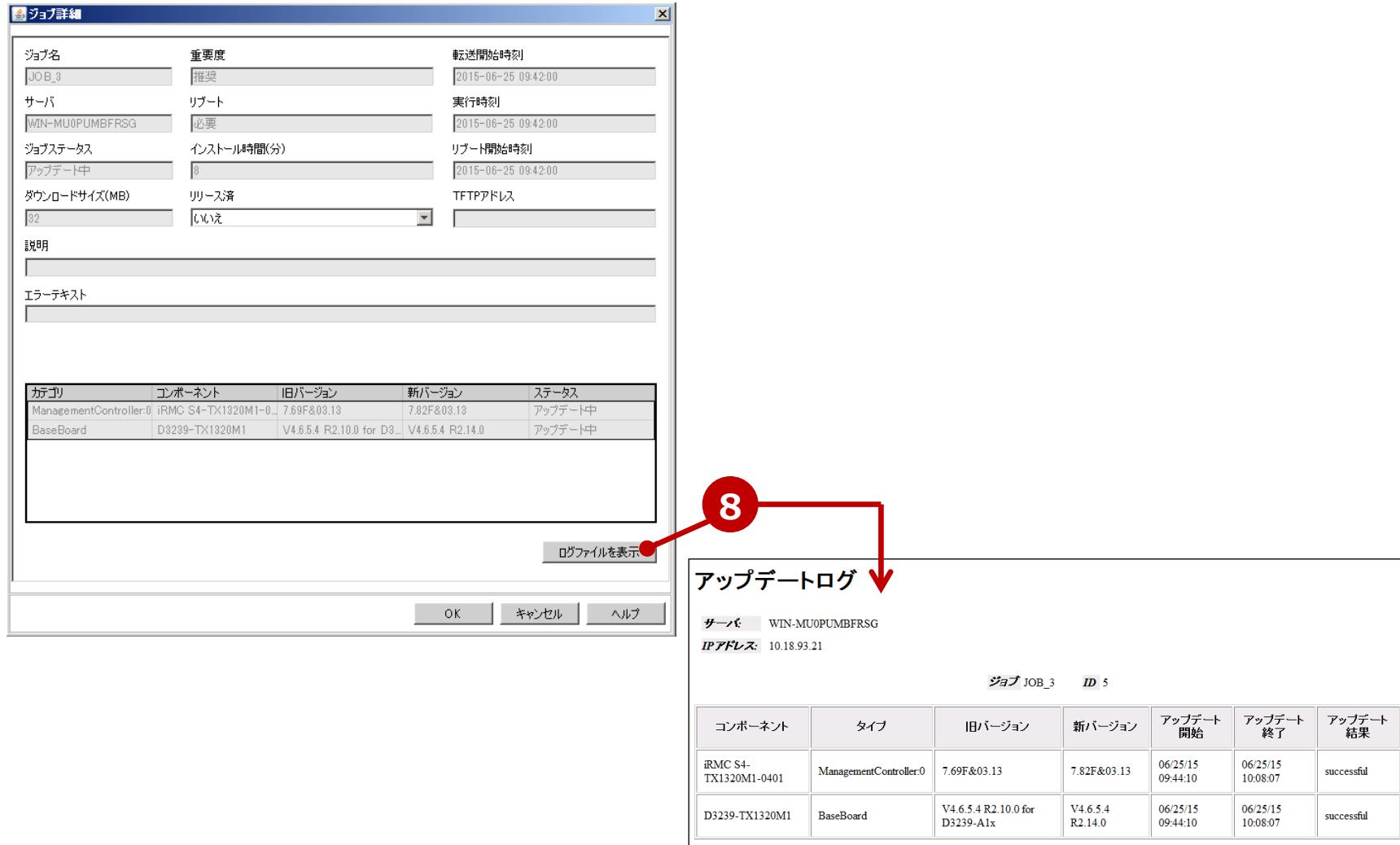


7 : アップデートが完了すると、ジョブ詳細ページのステータスが、「完了」となる
※再起動必要なアップデートは自動再起動される

名前	サーバ名	ステータス	開始時間	重要度	リース済	説明
JOB_3	WN-MUPUMB	完了	2015-06-25 09:41	推奨	いいえ	

1 .ServerView Update Manager (3 / 3) FUJITSU

8 : 「詳細を表示」→「ログファイルを表示」よりアップデートログを確認することも可能



ジョブ詳細

ジョブ名	重要度	転送開始時刻
JOB_3	推奨	2015-06-25 09:42:00
サーバ	リポート	実行時刻
WIN-MU0PUMBFRSG	必要	2015-06-25 09:42:00
ジョブステータス	インストール時間(分)	リポート開始時刻
アップデート中	8	2015-06-25 09:42:00
ダウンロードサイズ(MB)	リリース済	TFTPアドレス
32	いいえ	

説明

エラーテキスト

カテゴリ	コンポーネント	旧バージョン	新バージョン	ステータス
ManagementController:0	iRMC S4-TX1320M1-0401	7.69F&03.13	7.82F&03.13	アップデート中
BaseBoard	D3239-TX1320M1	V4.6.5.4 R2.10.0 for D3...	V4.6.5.4 R2.14.0	アップデート中

ログファイルを表示

OK キャンセル ヘルプ

8

アップデートログ

サーバ: WIN-MU0PUMBFRSG
IPアドレス: 10.18.93.21

ジョブ JOB_3 ID: 5

コンポーネント	タイプ	旧バージョン	新バージョン	アップデート開始	アップデート終了	アップデート結果
iRMC S4-TX1320M1-0401	ManagementController:0	7.69F&03.13	7.82F&03.13	06/25/15 09:44:10	06/25/15 10:08:07	successful
D3239-TX1320M1	BaseBoard	V4.6.5.4 R2.10.0 for D3239-A1x	V4.6.5.4 R2.14.0	06/25/15 09:44:10	06/25/15 10:08:07	successful

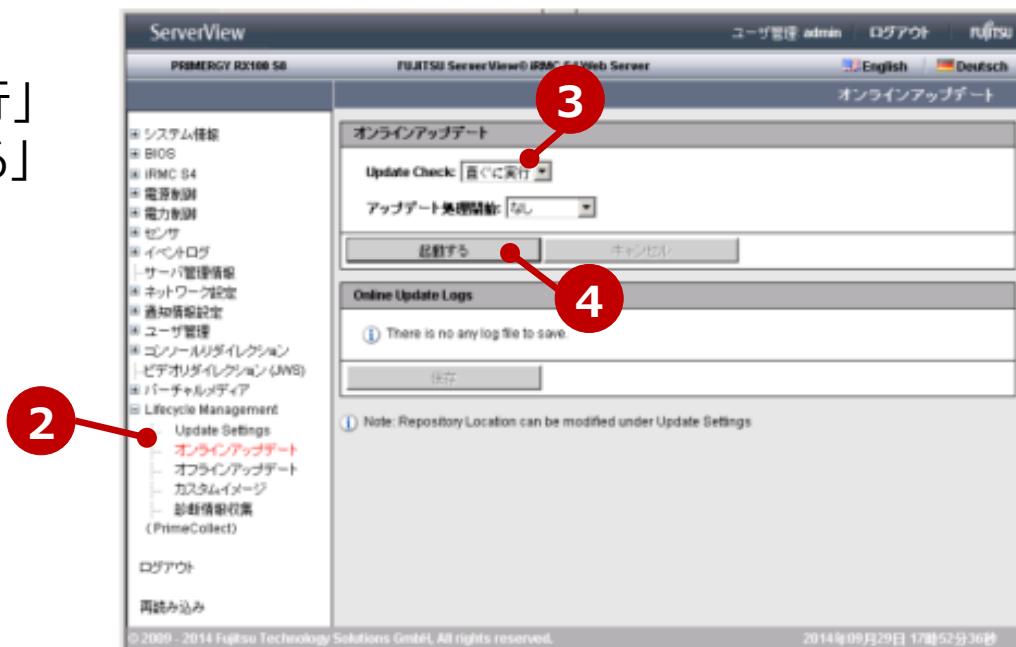
2 .embedded Lifecycle Management(eLCM) (1 / 2) FUJITSU

1 : IEにアップデート対象サーバの管理LANポート IPアドレスを打ち込み、iRMC Web インターフェースを起動



IPアドレスを入力
10.xxx.xx.xx

- 2 : オンラインアップデートを開く
- 3 : Update Check「直ぐに実行」
- 4 : Update Checkを「起動する」



2 .embedded Lifecycle Management(eLCM) (2 / 2) FUJITSU

5 : アップデート対象を「選択」

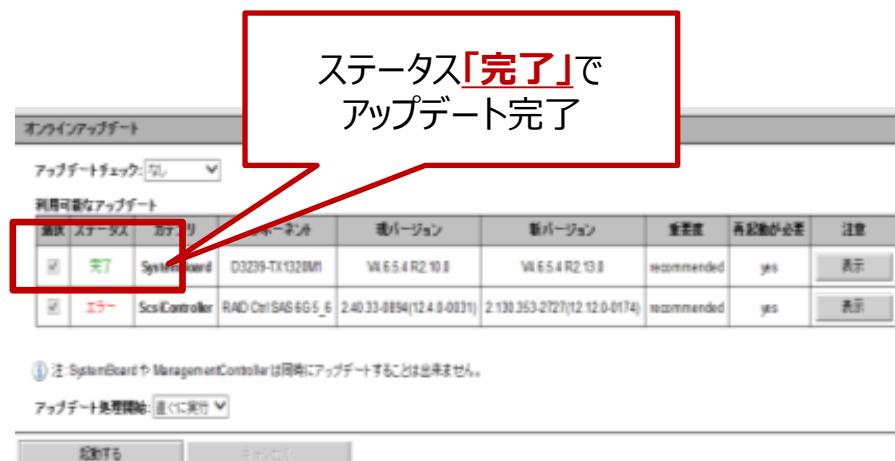
6 : アップデート適用開始「起動する」



名前	ステータス	カテゴリ	コンポーネント	現バージョン	新バージョン	重要度	再起動が必要	注意
開放しません	SystemBoard	D3239-TX1320M1	V4.6.5.4 R2.13.0	V4.6.5.4 R2.14.0	recommended	yes	表示	
開放しません	Win Support Pack - Win	FSC_SCAN	6.70.0.0	6.72.00.00	essential	no	表示	
開放しません	ScsiController	RAD Ctrl SAS 6G 5_6	2.40.33-0894(12.4.0-0031)	2.130.353-2727(12.12.0-0174)	recommended	yes	表示	



ステータス「完了」で
アップデート完了



名前	ステータス	カテゴリ	コンポーネント	現バージョン	新バージョン	重要度	再起動が必要	注意
完了	SystemBoard	D3239-TX1320M1	V4.6.5.4 R2.10.0	V4.6.5.4 R2.13.0	recommended	yes	表示	
エラー	ScsiController	RAD Ctrl SAS 6G 5_6	2.40.33-0894(12.4.0-0031)	2.130.353-2727(12.12.0-0174)	recommended	yes	表示	

※処理が中断した場合「エラー」表示されます

3.iRMC Webインターフェース (1 / 3)

FUJITSU

- 1 : パソコンのネットワーク設定(IPアドレス等)
 - 2 : パソコンとアップデート対象サーバの接続



- 3: Fujitsu公開サイトより該当するアップデートイメージをダウンロードし、パソコンに保存

FUJITSU

Japan 国・地域を変更 富士通サイト内検索

サービス | ソリューション | 製品 | イノベーションへのアプローチ | サポート | 企業情報 |

ホーム > コンピュータプラットフォーム > サーバ > PRIMERGY > ダウンロード

FUJITSU Server PRIMERGY
ダウンロード

本ページでは、FUJITSU Server PRIMERGYのドライバや修正プログラムなどのダウンロード情報を掲載しています。

ドライバ&修正プログラム

ダウンロード検索 (2003年2月以降) ダウンロード検索 >

2003年2月以降に発表した製品の
製品名や、動作OSを選択することで
最新に更新された添付ソフトウェアやドライバの最新
版をダウンロードすることができます。

3 ダウンロード検索

- 検索で型名読み替えが必要なモデル

- [PRIMERGY HA/FTモデル型名読替方法 \(74KB\) \[2009年10月27日\]](#)
- [セレクト型名の構成品一覧](#)

お問い合わせはこち
ら
 入力フォーム →
富士通はセキュリティ保護の観点から
SSL技術を採用しております。

0120-933-200
富士通コンタクトライン(合併前)
受付時間 9時~17時(土曜・日曜・祝日・当社指定の休業
日を除く)

開設リンク
お問い合わせ
よくある質問(FAQ)
PRIMERGYの構成・カタ
導入に関するお問
題
製品カタログ
導入事例
ソリューション
ヘルプ
PRIMERGY サポート
PRIMERGY サービス
ダウンロード

- 4 : IEにアップデート対象サーバの管理LANポート IPアドレスを打ち込み、iRMC Web インターフェースを起動



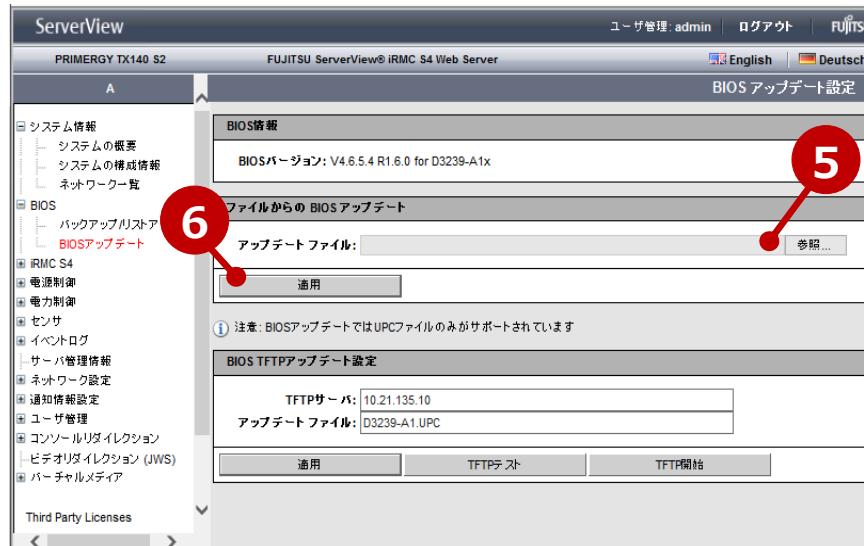
IPアドレスを入力
10.x.x.x

3.iRMC Webインターフェース (2/3)

FUJITSU

5: BIOSアップデートファイルを選択

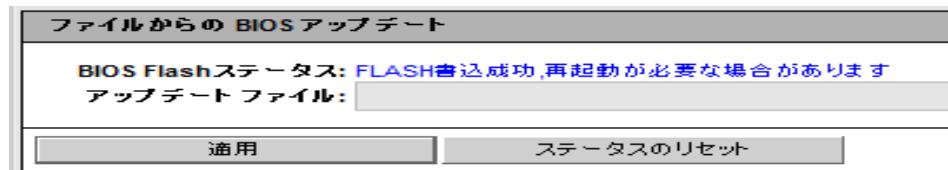
6: 適用を押し、実行



7: OKを押下し、ファイル転送開始



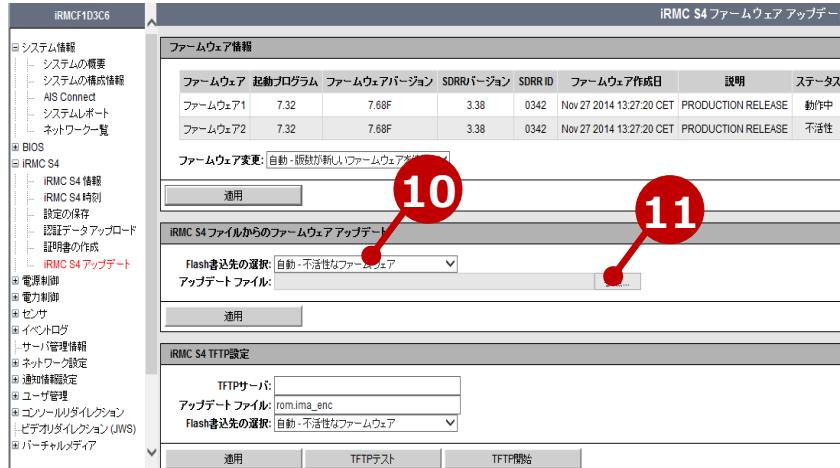
8: 下記アップデート完了の表示を確認後、再起動を実施



3.iRMC Webインターフェース (3/3)

FUJITSU

- 9 : iRMCのアップデートをする場合は、Webインターフェースを再度起動
- 10 : Flash書き込み先の設定
- 11 : iRMCアップデートファイルを選択



- 12 : OKを押下し、ファイル転送開始



- 13 : 下記アップデート完了の表示を確認後、iRMCを再起動

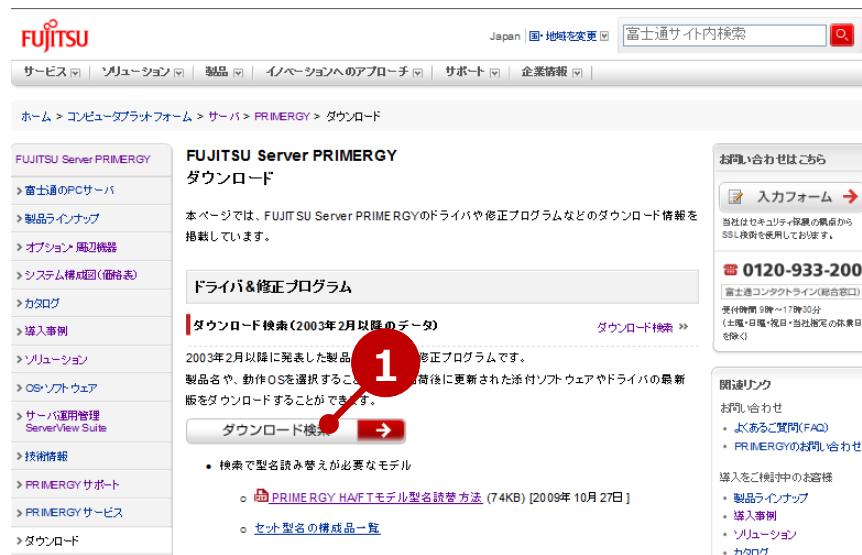


- 14 : Webインターフェースに再度ログインし、アップデートしたファームウェアが適用されているか確認

4. オフラインアップデートモジュール (1/2)

FUJITSU

1 : Fujitsu公開サイトより該当するアップデートイメージをダウンロードし、オフラインアップデート用のUSBメモリの作成を行う



The screenshot shows the Fujitsu Server PRIMERGY download page. On the left, there is a sidebar with various links: 富士通のPCサーバ、製品ラインナップ、オプション、周辺機器、システム構成図(簡略版)、カタログ、導入事例、ソリューション、OSソフトウェア、サーバ運用管理 ServerView Suite、技術情報、PRIMERGYサポート、PRIMERGYサービス、ダウンロード. The main content area is titled 'FUJITSU Server PRIMERGY ダウンロード'. It contains a search bar for '富士通サイト内検索' and a 'お問い合わせ' (Contact Us) section with a '入力フォーム' (Input Form) and a phone number '0120-933-200'. Below these are sections for 'ドライバ&修正プログラム' (Drivers & Correction Programs) and 'ダウンロード検索(2003年2月以降のデータ)' (Download Search (Data from February 2003 to the present)). The 'ダウンロード検索' button is highlighted with a red circle and the number 1. The search results show a single item: 'PRIMERGY HAFTモデル型名読み替え方法' (74KB) [2009年10月27日].

2 : USBメモリを対象装置のUSBポートに挿入し、電源投入
3 : POST中に[F12キー]を押下しboot menuを表示

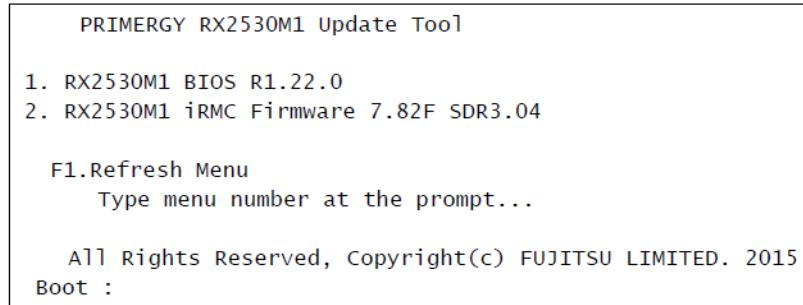
Press <F2> to enter Setup or <F12> to enter Boot Menu.

4. オフラインアップデートモジュール (2/2)

FUJITSU

4 : 起動させたいUSBメモリを選択

5 : 下記メニューが表示されることを確認し、[1]を選択し[Enter]キーを押下



6 : アップデート後、自動的に再起動

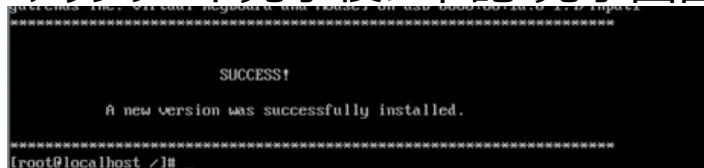
7 : iRMCのアップデートを設定する場合は、手順3に戻る

8 : 手順5のメニューより、[2]を選択し[Enter]キーを押下

9 : [root@localhost ~]# が表示されたら下記コマンドを実行

./iRMCup.sh [Enter]キー押下

10 : アップデート完了後に下記 完了画面("SUCCESS ! ")が表示



11 : USBメモリを抜き、サーバを再起動

12 : USBメモリのデータを消去

5.オンラインアップデートモジュール（1/1）

FUJITSU

1 : Fujitsu公開サイトより該当するアップデートイメージをダウンロード



FUJITSU Server PRIMERGY
ダウンロード

本ページでは、FUJITSU Server PRIMERGYのドライバや修正プログラムなどのダウンロード情報を掲載しています。

ドライバ&修正プログラム

1 ダウンロード検索 (2003年2月)

2003年2月に発表した製品のドライバ&修正プログラムです。
製品名や、動作OSを選択することによって、最新に更新された付属ソフトウェアやドライバの最新版をダウンロードすることができます。

ダウンロード検索

検索で型名読み替えが必要なモデル

PRIMERGY HAFTモデル読み替え方法 (74KB) [2009年10月27日]

セット型名の構成品一覧

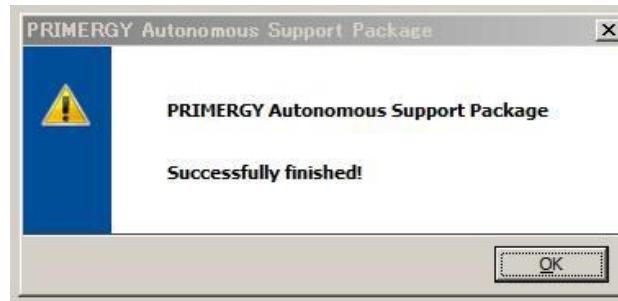
- 2 : ダウンロードしたアップデートイメージをアップデート対象サーバの任意の場所にコピー
- 3 : BIOSアップデート用のexeをファイルを実行し、[Install]ボタンをクリック
- 4 : アップデート完了後に、下記メッセージが表示される

Successfully finished !

- 5 : iRMCアップデート用のexeファイルを実行し、[Install]ボタンをクリック



- 6 : アップデート完了後に、下記メッセージが表示される



6. ServerView Update DVD (1/2)

FUJITSU

～ オフラインアップデート～

1 : Fujitsu公開サイトより該当するISOイメージをダウンロードし、アップデート用DVDの作成を行う



FUJITSU Server PRIMERGY
ダウンロード

本ページでは、FUJITSU Server PRIMERGYのドライバや修正プログラムなどのダウンロード情報を掲載しています。

ドライバ&修正プログラム

ダウンロード検索 (2003年2月以降)

2003年2月以降に発表した製品のドライバ&修正プログラムです。
製品名や、動作OSを選択することで、最新版をダウンロードすることができます。

ダウンロード検索

検索で型名読み替えが必要なモデル

- PRIMERGY HAFT Model Name Translation Guide (74KB) [2009年10月27日]
- セト型名の構成品一覧

お問い合わせはこち
入力フォーム

お問い合わせはこち
0120-933-200

お問い合わせはこち
富士通コンタクトライン(総合窓口)
受付時間 9時～17時30分
(土曜・日曜・祝日・当社指定の休日を除く)

関連リンク

- お問い合わせ
- よくあるご質問(FAQ)
- PRIMERGYのお問い合わせ

導入をご検討中のお客様

- 製品ラインナップ
- 導入事例
- ソリューション
- カタログ

2 : アップデート用DVDを挿入し、電源投入

3 : POST中に[F12キー]を押下しboot menuを表示

Press <F2> to enter Setup or <F12> to enter Boot Menu.

4 : 起動させたいDVDを選択。

5 : 下記メニューが表示されるので、20秒以内に[ja]と入力し[Enter]キーを押下。
(放置した場合英語モードで起動)

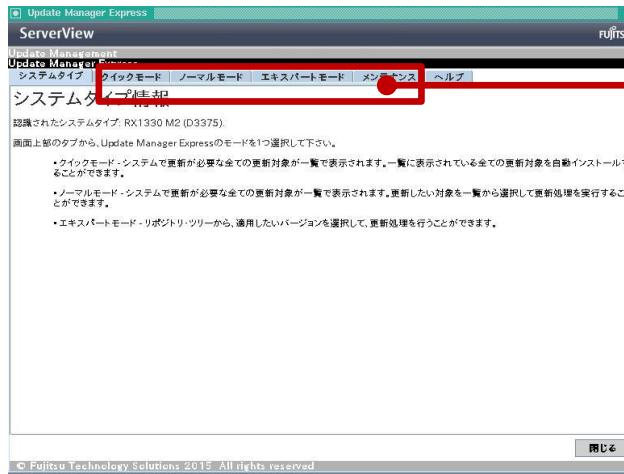


6. ServerView Update DVD (2/2)

FUJITSU

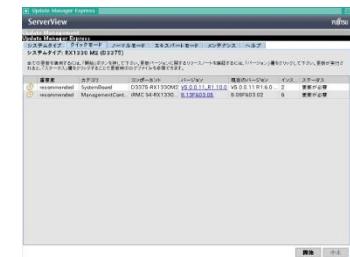
～ オフラインアップデート～

6 : 下記画面が表示され、上部のタブで 3 つのモードから選択



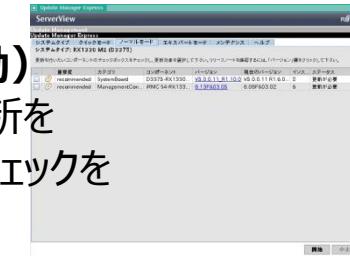
① クイックモード

全ての更新を適用、開始ボタンをクリック



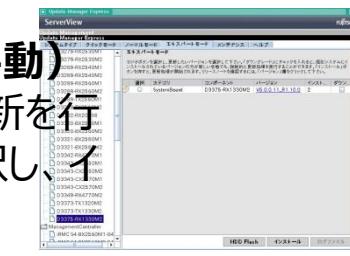
② ノーマルモード (半自動)

選択した更新を適用、更新を行いたいコンポーネントにチェックを入れて開始ボタンをクリック



③ エクスポートモード (手動)

選択した更新を適用、更新を行いたいコンポーネントを選択し、インストールボタンをクリック

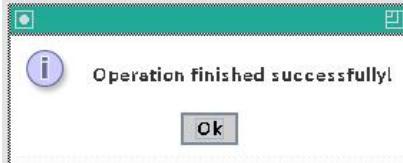


7 : Update完了後下記が表示される

[クイックモード・ノーマルモード]

重要度	カテゴリ	コンポーネント	バージョン	現在のバージョン	インス...	ステータス
recommended	SystemBoard	D3375-RX1330M2	v5.0.0.11_R1.10.0	v5.0.0.11_R1.9.0	2	完了[再起動が必要]

[エクスポートモード]



8 : システムタイプタブを選択し閉じるボタンをクリックすると再起動が実行される

9 : マシンの起動画面表示後、OS起動前にDVDを取り出す

6. ServerView Update DVD (1/2)

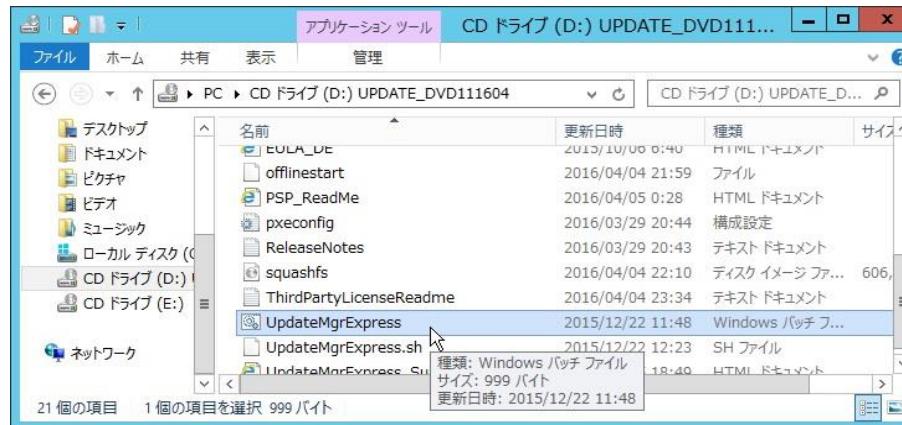
FUJITSU

～オンラインアップデート～

1 : Fujitsu公開サイトより該当するISOイメージをダウンロードし、アップデート用DVDの作成を行う

2 : アップデート用DVDを挿入し、起動ファイルを指定して実行

■ Windowsの場合 : DVDの直下にあるUpdateMgrExpress.batを実行



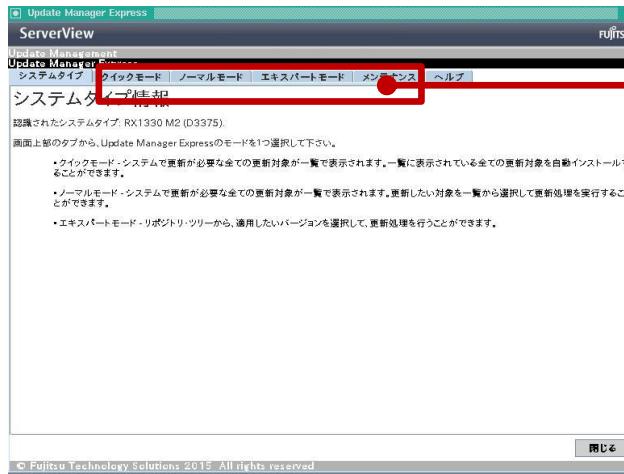
■ Linuxの場合 : DVDをマウントしDVD直下のディレクトリに移動して下記のスクリプトを実行
> sh UpdateMgrExpress.sh

6. ServerView Update DVD (2 / 2)

FUJITSU

～オンラインアップデート～

3 : 下記画面が表示され、上部のタブで3つのモードから選択



① クイックモード

全ての更新を適用、開始ボタンをクリック



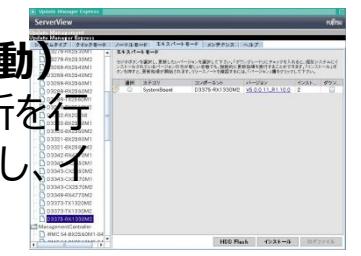
② ノーマルモード (半自動)

選択した更新を適用、更新を行いたいコンポーネントにチェックを入れて開始ボタンをクリック



③ エキスパートモード (手動)

選択した更新を適用、更新を行いたいコンポーネントを選択し、インストールボタンをクリック

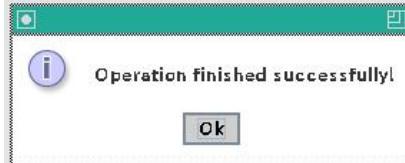


4 : Update完了後下記が表示される

[クイックモード・ノーマルモード]

重要度	カテゴリ	コンポーネント	バージョン	現在のバージョン	インス...	ステータス
recommended	SystemBoard	D3375-RX1330M2	v5.0.0.11_R1.10.0	v5.0.0.11_R1.9.0	2	完了[再起動が必要]

[エキスパートモード]



5 : システムタイプタブを選択し閉じるボタンをクリック

6 : DVDを取り出し、必要に応じて再起動

※ 適用に再起動が必要な場合であっても、自動的に再起動されない

7. Update DVD Base (1/2)

FUJITSU

1 : Fujitsu公開サイトより該当するZIPファイルをダウンロードする



FUJITSU Server PRIMERGY
ダウンロード

本ページでは、FUJITSU Server PRIMERGYのドライバや修正プログラムなどのダウンロード情報を掲載しています。

ドライバ&修正プログラム

1 ダウンロード検索 (2003年2月以降の検索結果)

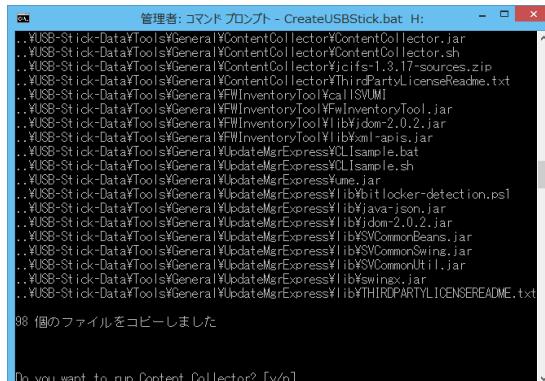
2003年2月以降に発表した製品のドライバや修正プログラムです。
製品名や、動作OSを選択することで、該当する修正された添付ソフトウェアやドライバの最新版をダウンロードすることができます。

ダウンロード検索

1 PRIMERGY HAFT Model Name Translation Method (74KB) [2009年10月27日]

2 セット 型名の複数品一覧

- 2 : 入手したZIPファイルを展開
- 3 : 作成用USBメモリを用意して挿入（中身は空にしておく）
- 4 : 「管理者モード」でコマンドプロンプトを開き、展開したモジュールのBuild-Toolsに移動
- 5 : 以下のコマンドを実行しUSBメモリへ起動イメージの転送
 > CreateUSBStick.bat <USBメモリドライブ>
- 6 : ファイルコピー完了後下記の画面でContent Collectorの実行の可否を問われるので、「y」を入力

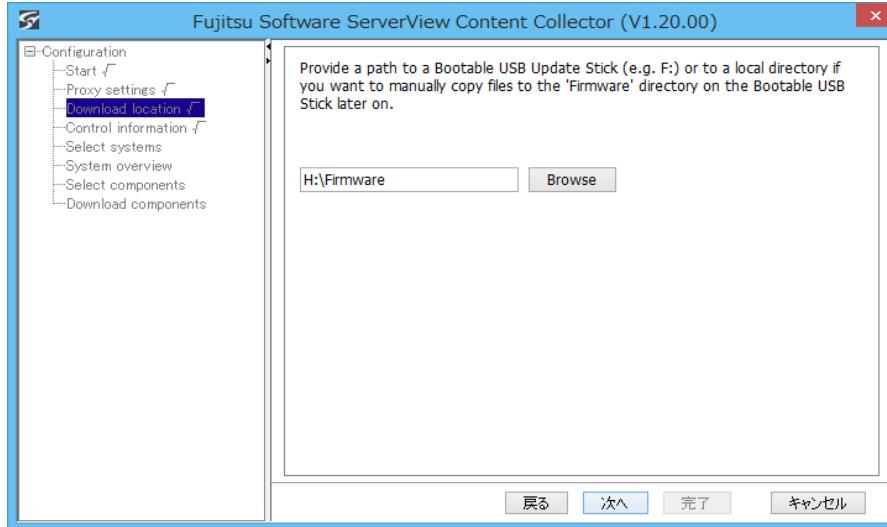


7. Update DVD Base (2/2)

FUJITSU

7 : Content Collectorが起動するので必要な設定を入力/実行する

※Download locationは、作成中のUSBメモリの¥Firmware フォルダに直接ダウンロードを推奨



8 : ダウンロード完了後完了ボタンをクリック

※ 2～8のUSBメモリ作成はノートパソコンなどで実行可能（アップデート対象の装置以外で可）

9 : アップデートの適用

■ オフラインで実行する場合

「6. ServerView Update DVD～オフライン～」の手順 2 以降をDVDをUSBに読み変える

■ オンラインで実行する場合

「6. ServerView Update DVD～オフライン～」の手順 2 以降をDVDをUSBに読み変える

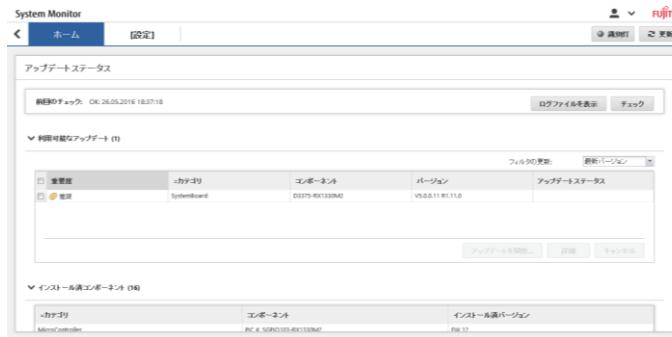
8. System Monitor (1/2)

FUJITSU

- 1 : 管理対象サーバにServerView Agentsをインストールし、環境設定を行う
- 2 : 管理対象サーバでSystem Monitorを起動し、アップデートステータスのチェックボタンをクリック



- 3 : アップデートステータスをクリックして詳細画面を表示

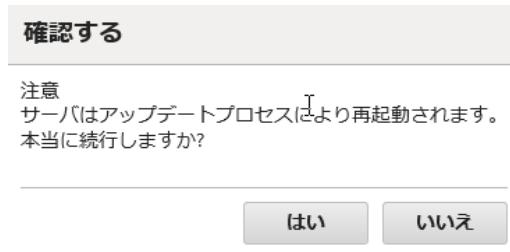


- 4 : アップデートを開始ダイアログが表示されるので、アップデート日時を指定して開始をクリック



8. System Monitor (2/2)

5：再起動が必要な場合確認ダイアログが表示され「はい」をクリック



6：アップデートが完了するとアップデートステータスが完了となる
※再起動が必要な場合そのまま再起動を実施



7：再起動した場合は再度System Monitorを開き、インストール別コンポーネントにてバージョンを確認

FUJITSU

shaping tomorrow with you